

観る→受付→受容へ(人前に立つ為のステップ)

(ライフ・レッスン—自分に学ぶ)

日常の関わりで困難な状況に直面しますが、そこに本当の私の姿を観ます
しかし、その先には生きる力となる私を知っています
今年度は、人前に立つ為のステップとして、生きる力となる私により焦点を当てます

参加費：¥9,000(1日2コマ)+場所代は人数割り(1年12回連続前納、分割要相談)

¥10,000円(初めての方のみ体験講座代1日分)

1年コースの為、途中でやめたり休んでも返金しません

持ち物：バステル、クレヨン、画板、カメラ、弁当など

●毎月 第2金曜 10:00~15:00

日 時：2014年4/11、5/9、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/14、12/12

2015年1/9、2/13、3/13

場 所：大阪市谷町6「空堀ことば塾」

申込先：kumasan-0818@softbank.ne.jp tel：090-6608-1405(島田 佳奈)

ライフレッスンのアートワークを通じて学べること

アートワークの過程は人生を歩む事に似ています。人生に起こる様々な障害(問題や病気など)は、歩む人生の導き手でありサインです。同じ様にアートワークを行うプロセスで起こる課題は、各々の眠っている自分への導きのサインです。それは、アートの先に自己教育、そして更に自己調整、自己治癒へとつながると考えます。アートを通して、段階的に自分を見つめ、無意識下に眠っていた自分、または様々なこだわりや思い込み、執着を発見し、本当の自分になっていくところとすると学び(教育)があり、そのハードルを1つ1つクリアしていくところに変化(治癒)が起こっていきます。

3回コースでできること

素材に馴染み、素材を通して自分の様子を段階的に知ることが出来ます。そして表現する事への抵抗をなくし、自分へ向き合う為の準備ができます。

1年コースでできること

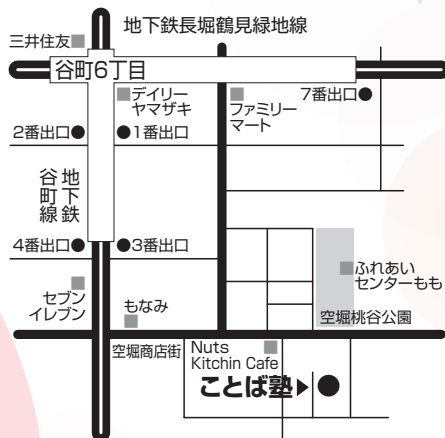
自分と向き合うことを深め、本当の自分に気付き始めます。更にその気付きは、より意識をすることで自分に変化をもたらす無意識に固まっていた自分を少しずつ開放へと向かわせるようになっていきます。

サポーター：江口一政

★メンタル・アート・ダイナミック(ライフレッスン・アート)★

人智学系Dr.ハウシュカ理論ベースのアートセラピストによるオリジナルトレーニングコースで学ぶ。

大阪、東京、福岡、大分の講座で大人の為のトレーニングを実施。



空堀ことば塾

大阪市中央区上本町西3-3-19

地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 3番出口 徒歩5分

★エクストラ・レッスン™(統一体教育)★

シュタイナーの人智学を基にした治療教育を学ぶ。発達障がいや行動不全、読み書き困難症、ADDもしくはADHD、学習困難な子どもの発見と成長補助(体と魂の統一調和)の為のプログラム。

エクストラ・レッスン 対象年齢 7~17歳

発達障がいの発見と成長補助の為のプログラム

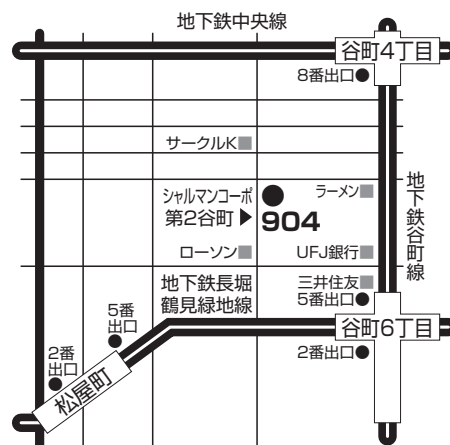
こどもに相應しい形で成長が許される 真の自由

行動不全、読み書き困難症、ADDもしくはADHDを抱えることもそして保護者である方々に、エクストラレッスン™は大きな利益をもたらします。エクストラレッスン™をこどもに受けさせた保護者の方からは、「自分のこどもをより良く理解できるようになり、今ようやく一歩前へ進める。」という報告が寄せられています。注意力に問題のあるこども達にとっては、薬物を使用しないアプローチが選択肢のひとつに加わります。ひとりのこどもが、その子に特有の感覚を通して世界を理解しようとしながら、学校や家で自分に課せられた課題を全力を尽くしてこなそうとしています。エクストラレッスン™とは、このこどもがどれだけの努力を必要としているのか、その部分においてのわたし達の全人的な理解をもたらすものと言えます。保護者の方々にとっては学校や社会の制度にピッタリとはまらないこどもに対してしばしば抱く、フラストレーション(欲求不満)の一部を手放す可能性が与えられます。

★詳しくは <http://www.extralesson.com/japan/index.html>

★個人の資質と差があるため100%の矯正を保証するものではありません

★大人は、発達障がいや学習障がいによる2次的な精神問題が軽減する場合があります



904 大阪市中央区粉川町2-7

地下鉄谷町線 谷町6丁目駅 5番出口 徒歩5分

地下鉄中央線 谷町4丁目駅 8番出口 徒歩8分

場 所：シャルマンコーポ第2谷町904

アセスメント：¥5,000 (20歳以上は7千円)

プログラム：¥5,000 (20歳以上は7千円)

申込先：kaz@kazoo-d.com (江口一政)

fax：06-6762-0877

★アセスメント、プログラムとも約1時間ぐらいいです

★プログラムは毎週1回で、少なくとも1年以上行います
個人差があり、最高8年間、行われた例もあります

サポーター：江口一政

人智学系Dr.ハウシュカ理論ベースのアートセラピストによるオリジナルトレーニングコースで学ぶ。

大阪、東京、福岡、大分の講座で大人の為のトレーニングを実施。

★エクストラ・レッスン™(統一体教育)★

シュタイナーの人智学を基にした治療教育を学ぶ。

発達障がいや行動不全、読み書き困難症、ADDもしくはADHD、学習困難な子どもの発見と成長補助(体と魂の統一調和)の為のプログラム。子どもに相應しい形で成長が許されます。

子どもや大人に対してプログラムを実施

web：www.kazoo-d.com mixi：アートで遊びアートに学ぶ@大阪

メンタルアート・ダイナミック & エクストラ・レッスン™

江口 一政

カズー・デザインオフィス & カズー・メンタルデザイン・ラボ
アートで遊び、アートに学ぶ

メンタルアート・ダイナミック(ライフレッスン・アート)

人生の意味とは、魂や精神を成長させる事であり、各々異なる自らの学びの中で意識の目覚めと変化によって「新しい私」になる事です。日常生活の中での人間の意識は眠っており、食事や仕事、その他の事も殆どが無意識の繰り返しです。しかし安定した日常の中で時折、障がい(問題やケガ、病気など)が起こり、その事によって人は2つの選択へと分かれます。一方は、障がい自分とは関係なく外から来たもので、早く解決して欲しい、治して欲しいと思います。それは、今までの安定した日常に戻って欲しいというもので、自分以外の外側に解決・治癒を求め、過去の経験でうまく行った知識や情報、ノウハウ、ハウツーなどに頼ります。その解決・治癒は、「今までの自分」という過去の自分の意識です。もう一方では、障がいに対して疑問を持ち、その答えを探し始めますが、その事でも2つの選択へと分かれます。過去の経験からの「答え」と、自分の内側へ向かい、障がいを自らの学びの導き手としてそれに「応えて」行く選択へと。「答え」を選択すると上記の「今までの自分」という無意識に、それとは別の「応えて」行くに進むと、その障がいは自らが作り出している事に気がつきます。そして自らが作り出している障がいならば、自分で解決・治癒できると分かり、それが「応えて」行くという次の意識になります。さらに次の意識は、自分に起こる良い事、悪い事を私が作りだしている、つまり、自分の周りに起こる全ての事は、私自身が作り出している事に気付きます。しかし良い悪いも自分が選択し作りだしているにも関わらず、この時の意識は、良い事は受け止められ、悪い事は受け止められません。それは、自分にとって都合の良い事は「良い事」であり、都合の悪い事は「悪い事」という意識にある為です。次に意識が進むと、全ての事を自分で作りだしているならば、都合の良い「良い悪い」を持つのではなく、ただ流れの中で選択したものを決断し、どんな結果であっても受容する私になります。どの選択も自由であり決断する事が「世界を私が作る」意識になります。それは「流れに沿う」ことで幸せな「世界を私が作る」意識の存在となります。最終的には、世界と一体化した、自由と愛の意識存在へと私は向かいます。メンタルアート・ダイナミック(ライフ・レッスン)では、アートを通して、段階的に「今までの自分」を発見し、「新しい私」へのプロセス(自己探究、自己認識、自己教育、自己調整、自己治癒)を学びます。その積み重ねが意識のハードルを1つずつ上げ、常に「新しい私」へとつながる道を歩むことで、私の人生を確かなものにしていきます。

◆ライフ・レッスン(アートワーク)とは何か どんなことをするのか

現代人の日常は、過去の経験や知識・情報などの知的感覚が強く、その感覚による外の価値基準の評価・判断で行動し、今の自分の感覚・直感を信じる行動を困難にしています。ライフ・レッスンでは、アートを通して今の私の感覚体験で得られた認識による内側の積み重ねをし、自らの感覚・直感に従う常に「新しい私」を目指します。

*メンタルアート・ダイナミック/ライフレッスン・アートは私の考えた造語です。

★メンタルアート・ダイナミック(ライフレッスン・アート)★

人智学系Dr. ハウシュカ理論ベースのアートセラピストによるオリジナルトレーニングコースで学ぶ。心療内科のデイケア、大阪、東京、福岡、大分で大人の為のトレーニング講座を実施。
e-mail : kaz@kazoo-d.com
web : kazoo-d.com ameba : http://ameblo.jp/kazoo-d/
facebook : Mental Art Dynamic mixi : アートで遊びアートに学ぶ@大阪

具体的には、パステル、クレヨン、色鉛筆、水彩、粘土、木炭などを使い、様々なテーマに沿って表現します。外に出された表現は、過去から今までの自分を表します。それを良く観察、受容し、変化、昇華する事で常に「新しい私」になる過程を私存在から学びます。

●障がいとセラピーの考え

一般的に障害(問題やケガ、病気など)は、悪い事であり、解決・治癒は、元通りの自分(以前の自分)になることです。しかし本来の障がいは、前述にあるように私に対する意識のサイン・メッセージであり、解決・治癒は、以前とは違う変化した「新しい私」を意味します。

本当の私、ハイヤーセルフは、素直で偽りの無い私であり、魂や精神を成長させる為に変化をうながす導き手です。ハイヤーセルフの生き方に添っていなければ、サイン・メッセージという見える形で、外に障がい(問題やケガ、病気など)となって現れます。その障がいというサイン・メッセージは、エゴ(今までの私)の学ぶべき何かであり、日常生活の中で意識的に向き合いたくない体験です。しかしそれは自分の本質(エゴ)であり、拒もうとすればするほど深く関わらずにはいられなくなり、いつまでも自分に障がいという形になって返ってきます。

現代の医学や代替医療の多くは、他者に委ねる治療、療法です。そして自己治癒力をうながすと言われる療法によるものでも、外からの治療である物質的なものや思考、判断、経験に頼るならば、受けとる前にサインを消してしまい、その人の学びを奪います。一旦は改善されるかもしれませんが学びを終えてなければ必要な状況(障がい)は違った形で繰り返され、自分を変えずに治癒を外に求める限り、本当の治癒は起こりません。

でも「今までの自分」が障がいを作ったのだと気付くと、「今までの自分」の在り方を変えれば、解決・治癒が起こることが分かります。ハイヤーセルフに沿った生き方をするには、まず現状の自分(エゴ)を知る探求心が必要であり、歩む人生の導き手として自分に訪れる小さなサインを受けとるために自分に意識を向け、感覚を広げなければなりません。そして常にサイン・メッセージに気付き、自らを変化し続けることで本当の私へと導かれ、解決への道とつながります。その過程が学びであり結果治癒をもたらします。

ただし気をつけなければならないのは、今世この地上に人間として居ることは、魂や精神の成長の為に学びを必要とする存在なので、大小はあれど常に障がいと向き合っています。人間は、4つの本質(肉体、生命体、感情体、自我)の中で完全なのは肉体だけで、あとの3つが不完全であるために学びが必要なのです。ですから障がいを常に変化のサイン・メッセージとして受け取り、「新しい私」になって行く事が、学びであり、治癒でもあり、不完全なものを少しでも完全に近づけて行く所に、人生の目的があります。